

～野外炊飯活動をされる団体の方へ～

県立少年自然の家「玄海の家」

○9月1日より「玄海の家」での「野外炊飯」活動の実施を再開します。しかし、新型コロナウイルス感染症の拡大が収束したわけではありません。そこで、当面の間、様々な感染症対策を講じた上での実施となります。以下の項目について、お願いしたいと考えています。

□ 「マスク」の着用と「手指消毒」の徹底

- まずは、感染症対策の基本の徹底です。作業中は、基本「マスク」着用をお願いします。併せて、「熱中症」についても対策や工夫をお願いします。
- 「手指消毒」については、〈準備前〉〈食べる前〉〈片づけ後〉に、石鹸での十分な手洗いと併せて、適宜、実施してください。

□ 道具の「共有」はしない

- 材料切り、注ぎ分け、まき割り、米研ぎ等、作業の分担をして、使用前後に担当者が道具の消毒を行ってください。
- 包丁、注ぎ分け担当者は、必ず手袋を着用して調理を行ってください。

□ 「セーフディスタンス」の確保

- 調理中、食事中は不要な会話を避け、顔をつけ合わせないなど、適切な距離を保てるよう、巡回指導等をお願いいたします。
- 食事時の座席は対面を避け、適切な距離を保って食事をとってください。

□ 研修生への意識付け(事前研修)

- 研修生一人一人が、自分の役割を把握し活動できるように、また、適切に感染症拡大防止のための行動が意識できるように、「野外炊飯活動」実施に向けた事前研修を行ってください。
- 研修後の「振り返る活動」において、衛生に関する項目も入れ、日常生活の中でも感染拡大防止への意識が持続できるよう、指導をお願いいたします。

□ 感染拡大防止のために、新たに準備していただくもの

- 食器類（紙皿、割りばし、プラスチックスプーン 等）
⇒使い捨てのものが望ましい。
- 調理用手袋
⇒包丁担当、注ぎ分け担当が使用。
- 手指消毒用アルコールスプレー



◎ 研修生の皆様の「健康」と「安全」を守るために、御理解と御協力をよろしくお願いいたします。